2021 年 3 月 16 日
東北デスティネーションキャンペーン推進協議会
JR グループ

「東北デスティネーションキャンペーン」の開催について

東北デスティネーションキャンペーン推進協議会と JR グループは、2021 年 4 月 1 日～9 月 30 日に、「東北デスティネーションキャンペーン」（以下、「東北 DC」）を開催します。

東日本大震災から 10 年、皆さまからの温かいご支援を励みに、「観光の力で東北を元気に」という想いを胸に歩んできました。東北 DC を通して、これまでの感謝の気持ちを世界中の皆さまにお伝えしたいと考えています。

東北 DC では、テーマ別に東北 6 県の観光コンテンツをかけ合わせた「東北の魅力」を創出し、デジタルを活用した情報発信やデータ収集・分析、国内外からの誘客、東北エリア内の流動拡大により、東北観光のブランド化を進めます。また、東北 DC を通じて得たノウハウや知識をレガシーとして、将来につなげていきます。

東北 DC をきっかけに、いち早く新型コロナウイルス感染拡大の影響から立ち上がり、今度は東北から世界に元気をお届けしたいと考えています。

「巡るたび、出会う旅。東北」、東北でお待ちしています。

１　開催概要

（１）キャンペーン期間

2021 年 4 月 1 日（木）～9 月 30 日（木）

（２）開催エリア

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

（３）キャッチフレーズ・ロゴマーク

【日本語版】

【英語版】

東北 6 県の「六」をモチーフに、旅する人間の姿をアイコン化。背景の日の丸とともに、躍動的な東北の旅を表現。インバウンド誘客も意識し、直感的に和を感じられるデザインとしています。

（４）実施主体

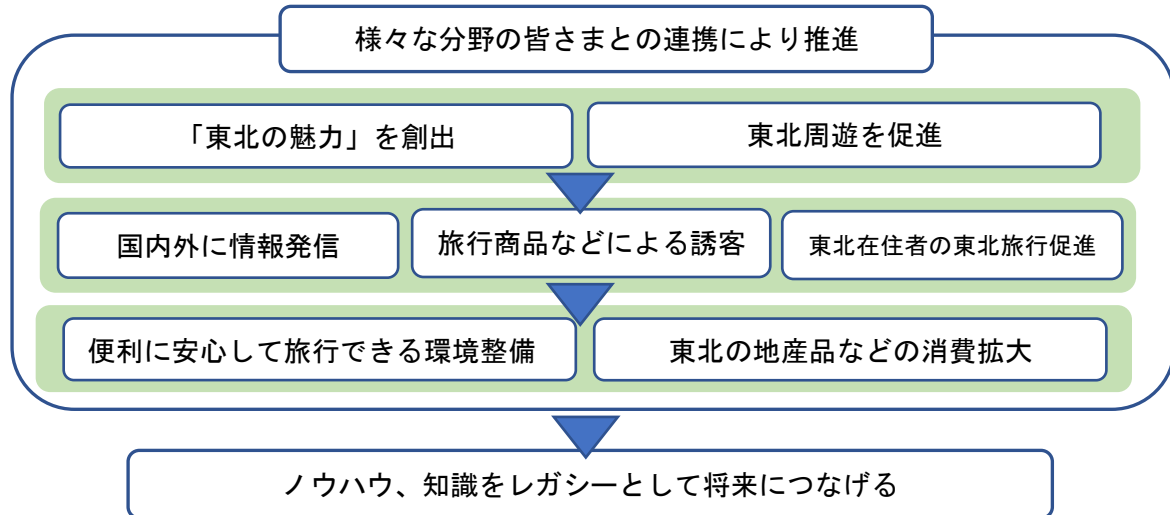
東北デスティネーションキャンペーン推進協議会、JR グループ

※東北デスティネーションキャンペーン推進協議会

会　　長：小縣方樹（(一社) 東北観光推進機構 特別顧問）

構成団体：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東北 DC 青函推進委員会、いわて観光キャンペーン推進協議会、仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会、秋田の観光創生推進会議、山形 DC 推進協議会、「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会、東日本旅客鉄道㈱ 仙台支社・盛岡支社・秋田支社・水戸支社・新潟支社、(一社)東北観光推進機構

２　東北 DC の事業体系

東北 DC では、様々な分野の皆さまと連携し、力をかけ合わせて事業を進め、東北 DC を通して得たノウハウや知識を、レガシーとして将来につなげます。

３　実施概要

（１）テーマで各県の観光コンテンツをつなぎ「東北の魅力」を創出します。

①　6 つのテーマ、24 のカテゴリーで東北の魅力を創出

【　　花　　】　桜、花
【自然・絶景】　雪解け、新緑、水辺、体験、アウトドア、絶景、フォトジェニック
【歴史・文化】　歴史・文化、縄文文化、城・サムライ、おくのほそ道、祭り、伝統工芸、美術館・博物館、アート、ローカル鉄道
【　酒・食　】　ご当地グルメ、フルーツ、酒、発酵食
【　温　泉　】　温泉
【　復　興　】　復興

https://dc.tohokukanko.jp/digital_guide/

■東北の雪解けの風景

【青森県･八甲田雪の回廊】

【秋田県･秋扇湖の水没林】

【岩手県/秋田県･八幡平ドラゴンアイ】

【福島県･尾瀬の雪解け】

【宮城県･蔵王エコーライン】

【山形県･白川湖の水没林】

②　東北 DC 期間中、約 200 の特別企画を実施（一例）

https://dc.tohokukanko.jp/dc-feature/special_plan/

■櫛引八幡宮　神主・巫女がガイドする社殿＆国宝館ナイトツアー（青森県）

■つなぎ温泉で盛岡さんさ踊り公演（岩手県）

■滑津大滝夏のライトアップイベント（宮城県）

■東北DCオープニングセレモニー

4 月 3 日に、東京駅から団体専用臨時新幹線「東北 DC 復興号」を運行し、東京駅と東北の主要駅（新青森、盛岡、仙台、秋田、山形、福島の各駅）で、東北 DC オープニングセレモニーを実施します。

■日の入りの灯台参観＆朝露に濡れる雲昌寺あじさい拝観！男鹿半島の絶景レア体験（秋田県）

■丑歳御縁年記念出羽三山生まれかわりの旅（山形県）

■鶴ヶ城スカイランタン～希望の灯り～（福島県）

■JR フルーツパーク仙台あらはまオープン

震災で被害を受けた荒浜地区に 2021 年 3 月に開業。一年を通して旬の果物の摘み取りができ、直売所、カフェ・レストラン、加工体験室も併設した施設です。

③　4,200 を超える東北の観光コンテンツをデータベース化し、東北 DC ホームページで紹介

https://www.tohokukanko.jp/sozaishu/index.html

（2）「東北の魅力」を巡って楽しむ周遊の旅を促進します。

①　「巡るたび、出会う旅。東北　デジタル周遊スタンプラリー＆クーポン」の実施

■巡るたび､出会う旅｡東北　デジタル周遊スタンプラリー＆クーポン

東北エリア内約 1,300 のスタンプスポット、約 1,000 箇所のクーポン特典を楽しめる、スマートフォンによるスタンプラリーを実施します。

・抽選で延べ約 2,000 名様に賞品が当たる！
・東北各県を巡るほど、エリア賞の応募チャンスが増える！
・7 つのテーマラリーも実施！
①東北・夢の桜街道コース　②東北の酒を楽しむ旅、巡る旅コース
③みちのく潮風トレイルコース　④みちのく城巡りコース　⑤癒しの湯巡りコース
⑥のんびりローカル線コース　⑦自然満喫迫力のダム巡りコース

https://dc.tohokukanko.jp/dc-stamp-coupon/?utm_source=ttpo_a_004&utm_medium=qr&utm_campaign=dc_rally

②　東北 6 県周遊列車や 100 本以上の観光列車を運行

■東北周遊列車

「巡るたび、出会う旅。東北」号

・東北 6 県を周遊
（6 泊 7 日の行程）
・特別観光企画を組込
・乗車記念グッズを用意

TRAIN SUITE 四季島

・東北 DC 特別運行
東北 6 県周遊 4 泊 5 日
・初の仙台発着ルート
・出発前夜イベントの開催

のってたのしい列車乗継周遊

・東北 6 県を周遊
（6泊 7 日の行程）
・魅力ある列車が多数
・地域でのおもてなし

カシオペアクルーズ

・東北 6 県を周遊
・各地にて特別企画
・地域でのおもてなし

■主なのってたのしい列車

【TOHOKU EMOTION】

【リゾートしらかみ】

【越乃 Shu*Kura】

【フルーティアふくしま】

【海里】

【ジパング】

■五能線「リゾートしらかみ」で新サービスをスタート

○五能線モバイルオーダー「ごのたび」
事前にスマートフォンなどからお弁当やスイーツを注文し、駅の指定箇所で受け取る新しい旅の提案をします。

○透過型ディスプレイ「e-モーションウインドウ」
日本初の取組みとして鉄道車両の窓と一体化した透過型ディスプレイを試験搭載します。

e-モーションウインドウ

③ 便利でお得なレンタカーやバス、タクシープランの充実

■駅レンタカー（JR 東日本レンタリース㈱）

○東北 DC に合わせ多彩なプランをご用意
八戸・新青森・弘前限定「オープンカー」プランやレンタカーと謎解きを組み合わせた新企画「駅レンタカー＋リアル宝探し」を提案します。
https://www.jrerl.co.jp/

■観光周遊バス「びゅうばす」

「震災復興 10 年の歴史を学ぶ！」コースを含む計 9 コースを設定します。

■定額制周遊観光タクシー「駅から観タクン」

東北 6 県計 28 コースを設定します。

（3）デジタルツールを活用し、「東北の魅力」を国内外に発信します。

① 旅マエ（旅行前）：デジタルとリアルを組み合わせた東北の旅を喚起する情報発信

■WEB広告

各種データ分析により、ターゲットに合わせた媒体と内容で WEB 広告を実施します。

■地元のおすすめ情報発信「＃東北 PR 局」

東北 PR 局長を中心に、東北在住の皆さまが地元のおすすめ情報を発信します。

■東北DCナビ

ガイドブックの誌面と二次元バーコードで連携し、デジタル版ガイドブックとして情報を提供します。

https://dc.tohokukanko.jp/digital_guide/

■テレビ CM、動画配信

【東北 LIVE CM】

【駅や列車内で動画配信】

https://youtu.be/QV6oyJ0tuYE

https://dc.tohokukanko.jp/dc-feature/

■ポスター

【JRグループポスター（宣言編・春／宣言編・夏）】

【東北DC5 連ポスター（春）】

辰巳菜穂さん（福島県郡山出身）のイラストで作成

■ガイドブック

【東北 DC ガイドブック(春)】

全国の主な駅で配布

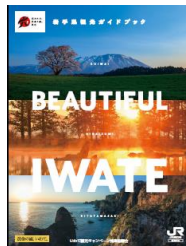
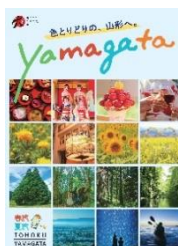
【旅の手帖3月号特別付録 東北DCハンドブック】

全国の主な書店などで販売
（取り寄せ可）

【JR 東日本観光誘致パンフレット】

JR東日本の主な駅で配布

【トランヴェール】

JR東日本の新幹線車内で配布
（期間中東北 DC 情報を掲載）

【青森県・道南】 【岩手県】 【宮城県】 【秋田県】 【山形県】 【福島県】

東北各県の主な駅や観光施設にて配布

■新幹線・特急列車ラッピング

東北、山形、秋田新幹線（各 3 編成）、常磐線車両（4 編成）に東北 6 県の観光 PR キャラクターなどをラッピング

【東北新幹線 E5 系車両】

■東北の魅力を体験できるイベント

JR 東日本の山手線・東北新幹線主要駅にて、東北の魅力を体験できる AR 技術を活用したイベントを開催します。

※AR：「Augmented Reality（拡張現実）」の略。現実の景色にデジタル情報を重ね合わせて、現実世界に仮想のものを表示させる技術

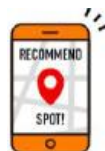
② 旅ナカ（旅行中）：スマートフォンや立ち寄り箇所での東北エリア内周遊を促進する情報発信

■『JR New Style ナビ TOHOKU』
～「手のひらからお出かけを。」～

東北 DC の情報を一元的に発信するため特別企画や観光情報のほか、JR 東日本が提供するサービスも紹介、旅の楽しみ方の提案と旅行手配をスムーズにします。

https://www.jreast.co.jp/newstylenavi_tohoku/

■デジタル周遊スタンプラリー参加者にスマートフォンの位置情報で周辺情報発信

※4 月中旬より配信開始予定

■東北広域観光パンフレット（東北マップ付）

東北エリア内の駅やコンビニ各店に設置します。

③ 旅アト（旅行後）：東北への再訪や地産品の購入、SNS でのシェアを促す情報発信

デジタル周遊スタンプラリーご参加の方などへ、スタンプラリーの再参加や地産品購入、SNS への投稿を呼び掛けます。

④ 訪日外国人や在留外国人の方々に向けた WEB 広告や東京拠点での情報発信

■ジオターゲティング WEB 広告

位置情報を活用し、訪日中または在留の外国人の方々に対して東北の情報を発信します。

■「JAPAN RAIL CAFE(東京、シンガポール、台湾)」での情報発信

【JAPAN RAIL CAFE(東京)】
旅行カウンター

■「東北ハウス」に東北DCブースを設置

東京 2020 大会期間内に東京で開催される「東北ハウス」で PR します。

（４）便利に安心して旅行できる環境でお迎えします。

①　「TOHOKU MaaS」を６県８エリアで展開

地域の「おいしい」「楽しい」「なるほど」めぐりを、スマホひとつにギュッと詰め込んだ、旅のマーケットプレイスです。

【TOHOKU MaaS 展開エリア】

青森県：青森・弘前エリア
秋田県：秋田・男鹿および角館エリア
岩手県：一関・平泉エリア
山形県：置賜および庄内エリア
宮城県：仙台・宮城エリア
福島県：会津エリア

TOHOKU MaaS

【主な提供サービス】

- **交通電子チケット**：JR 線、高速バスなどの電子チケット
- **オンデマンド交通**：弘前、角館、一関、秋保の４地区で運行
- **東北 MaaS チケット**：
  地域の味覚やアクティビティなどを楽しむ全エリアで共通のチケット
- **駅レンタカー予約**：
  エリア内の 30 か所の営業所からのご利用分を特別価格で予約
- **旅行プランニングサービス**：
  モデルコースなどに基づきお好みの旅行プランを組み立てられる機能

・函館周辺での観光型 MaaS「道南 MaaS」実証実験

※「道南ＭａａＳ」は JR 北海道が提供するサービスです

【道南 MaaS 展開エリア】

【主な提供サービス】

- **交通電子チケット**：JR 線、バス、市電などに乗降自由なフリーパス型の電子チケット
- **おすすめ観光スポット紹介**
- **おすすめスポットまでの経路検索**
- **スマートフォンの画面提示による乗降および特典サービスの提供**

②　キャッシュレス環境の整備

キャンペーンなどを通じ、便利な Suica 等交通系電子マネーやクレジットカードの利用促進に努め、東北各県でのキャッシュレス決済の環境を整備します。

③　観光案内やお土産、飲食メニューなどの多言語化

④　各県の観光案内所での東北広域観光案内

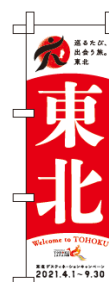
仙台市の「東北の観光案内所ネットワーク化事業」に参画する 42 箇所で、東北広域の観光情報を案内します。

⑤　「非接触型 AI 案内システム」の主要駅への設置や安心・安全に旅を楽しむ環境づくり

⑥　歓迎の気持ちを込めたお出迎え

【駅での歓迎横断幕】

【缶バッジ】

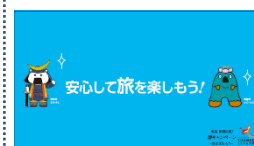
【ステッカー】
Welcome to TOHOKU

【のぼり旗】

■非接触型AI案内システム

安心してお使いいただけるスマートな案内システムで様々な質問に対応

（イメージ）

■旅の安心グッズの提供

観光案内所でマスクケース配布、団体ツアー参加者には、「旅の安心グッズ」を提供

【マスクケース】

【紙石鹸】

（5）「東北の魅力」を楽しむ商品を設定し、東北へ誘客します。

① 各旅行会社などと連携し、東北 DC に合わせた特別企画商品を販売

■TOHOKU Rail&Air 商品

東北域内の各県空港間を運航する航空機（チャーター便）と観光列車や新幹線を組み合わせた特別企画商品を設定します。

※搭乗・乗車証明書、記念グッズをプレゼントします。

■TOHOKU Rail&クルーズ商品

東北域内の主な港を寄港地とするクルーズ船と JR の新幹線を組み合わせた、新しい形で東北周遊を楽しめる DC 特別企画商品を設定します。

※船内では地域関連イベントや東北の食材メニューなどを提供予定です。

■各社の旅行商品(パンフレット、WEBページ)

※その他、「JR 東日本ダイナミックレールパック」など、多数ご用意します。

② 各宿泊施設が東北 DC 特別宿泊プランを販売

③ 東北 DC に合わせたきっぷの販売

えきねっと会員限定「お先にトクだ値スペシャル（50%割引　東北・山形・秋田・北海道新幹線用）」、大人の休日倶楽部会員限定「大人の休日パス東日本スペシャル」などを設定します。

【東北 DC 特別宿泊プラン】

（6）東北在住の皆さまの東北エリア内旅行を促進します。

① 「東北の魅力」を楽しむ、東北エリア内発着旅行商品などの充実

② 東北各地のイベント情報を東北 DC ホームページに集約

③ 東北在住者による地元のおすすめ情報発信「＃東北 PR 局」

④ ラジオ、フリーペーパーなどによる周辺県の情報提供

■東北エリア内発着の旅行商品や現地観光プラン

東北の魅力を再発見する旅をパンフレットや WEB サイトで紹介します。

【JTBの現地観光プラン】

■駅からハイキング

東北各地で全 82 コースを実施します。

https://www.jreast.co.jp/ekihai/dc/

（7）東北の地産品などの消費拡大を図ります。

① デジタル周遊スタンプラリーで、東北域内約 1,000 箇所でデジタルクーポンの提供

② 東北地域活性化ブランド「東北 MONO」の展開

③ 東北産食材を使った「TOHOKU SALAD -とうほくサラダ-」の提供

④ 各商業施設などでの東北地産品などの販売拡大

■『東北 MONO』

【東北 MONO ロゴマーク】

JR 東日本グループが東北の皆さまとともに東北の魅力を掘り起こすブランディング事業「東北 MONO」（トウホクモノ）として、新しい東北のブランドづくり、産直市・物産展・食材フェアの開催、地域事業者とのネットワークづくり、東北観光プロモーションを実施します。

https://www.jreast.co.jp/tohokumono/

【産直市イメージ】

【ステッカー】

■TOHOKU SALAD

飲食店や宿泊施設、お惣菜店などで東北食材をメインにしたサラダを提供。東北の食材を通して東北の魅力を伝えると共に東北産品の消費を拡大します。

https://dc.tohokukanko.jp/dc-feature/special_plan/salad/

■NewDays,NewDays KIOSK「東北 DC フェア」の開催

東北食材使用のオリジナル商品などを販売します。

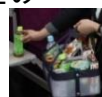
■のもの「東北６県フェア」

郷土料理の商品化や各県のおつまみ、総菜、お酒などを販売します。

■東北６県DC 産直市

東京駅、上野駅、大宮駅で東北６県の地産品を販売します。

■東北６県地産品 車内販売

列車内で地産品やスイーツなどの企画商品を販売します。

（8）様々な連携や「TOHOKU サポーター」と共に東北 DC を盛り上げます。

① **東北 DC 協賛企業による協力**

〇キリンビール㈱、キリンビバレッジ㈱

「デジタル周遊スタンプラリー＆クーポン」の賞品としてドリンクを提供

〇㈱交通新聞社

東北 DC 特別付録付き「旅の手帖」を販売

② **様々な企業・団体などとの連携による事業推進**

【連携いただく企業・団体】（五十音順、敬称略、2021 年 3 月 15 日現在）

ANA グループ、㈱セブン-イレブン･ジャパン、全農東北プロジェクト（JA 全農）、（一社）東北経済連合会、東北六県商工会議所連合会、日本航空㈱、NEXCO 東日本東北支社、FINE 東北（東北観光金融ネットワーク）、㈱ファミリーマート、㈱ローソン

※今後、具体的な実施内容が決まる企業・団体については、改めてご紹介します。

③ **「TOHOKU サポーター」による東北 DC の盛り上げ**

〇Welcome to TOHOKU 隊（東北に在住の方）

登録数：1,714 件（個人・団体）、42,522 人

〇TOHOKU Fan（東北以外に在住の方）

登録数：1,247 件（個人・団体）

※登録数は、2021 年 3 月 15 日現在

https://dc.tohokukanko.jp/dc-welcome/

（９）各県の特徴を活かし、「東北の魅力」を高めます。

■青森県

青函広域周遊をおすすめします!

縄文時代の遺跡をはじめとした観光素材で、昔から津軽海峡を挟んだ交流が盛んな青森県と道南の魅力を発信します。

■岩手県

「あなわん運動 2.0」の展開

「わんこきょうだい」をリーダーに岩手ならではの魅力の発信とお客様へのおもてなしを実践します。

■宮城県

仙台すずめ踊りでお迎えします!

宮城県を訪れた皆様を歓迎して、毎週土曜日（一部除く）に仙台駅前にて伝統の仙台すずめ踊りを披露します。

■秋田県

ICTを活用したプロモーション

東北 DC 特別企画の会場と首都圏をオンラインで結び、秋田の魅力や食を発信する誘客イベントを実施します。

■山形県

山形の体験型商品をふるさと納税返礼品化

山形県のふるさと納税の返礼品に「最上川舟下り」など体験型商品を取り入れ観光 PR と誘客促進を行います。

■福島県

発酵ふくしま･甘酒のおもてなし

日本酒、味噌、醤油など豊かな発酵文化でお客さまをおもてなしします。お宿では甘酒を提供します。

（10）東北 DC の事業で得られるデータなどを、今後の東北活性化に活かします。

各種デジタル施策などで得られるデータの分析結果や、ノウハウ・知識をレガシーとして、将来につなげていきます。

４　目標

東北 DC では、新型コロナウイルス感染症による厳しい環境の中で、いち早く観光需要を回復させるため、2019 年度実績に近づけることを目指します。

（2019 年 4-9 月実績）　観光入込客数　　5,832 万人回（東北 6 県合計値）
　　　　　　　　　　　延べ宿泊者数　　2,307 万人泊（東北 6 県合計値）

JR グループ各社では、お客さまに安心して鉄道をご利用いただくために、新型コロナウイルス感染症対策に関する取組みを実施しています。詳しくは、各社のホームページをご覧ください。

※本資料に記載した内容は、2021 年 3 月 16 日現在のものです。
新型コロナウイルスなどの状況により、変更・中止になる場合がありますのでご了承ください。

※写真・イラストはすべてイメージです。

本件プレスリリースは、北海道運輸・航空記者クラブ、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会、レジャー記者クラブ、東海交通研究会、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、四国交通記者クラブ、九州 JR 記者クラブなどにお届けしています。